

## ——抗体産生細胞向け自動細胞培養装置 (MS2000) ——

自動細胞培養装置MS2000は当社が開発いたしましたMS1000シリーズを改良し、より高速化を実現し、操作性を向上いたしました。これにより各種の抗体取得プロセスの省力化を実現いたしました。



「MS2000」では、培養プレートが最大210枚収納できるCO<sub>2</sub>インキュベータと、クラス100のクリーン環境を維持するオリジナルベンチを内蔵し、各種操作の無人化を実現いたしました。



CO<sub>2</sub>インキュベータ



プレートロボット



プレートの搬送



分取・分注



培養液保存用冷凍庫



リザーバ/チップステーション



各種プレートストッカー

「MS2000」は融合細胞の培養からクローニングまでのプロセスの自動化をはかり、質の高い新たな研究環境の創造を可能にします。

## 操作フロー

### 培養



#### 1. 融合プレートの搬入

融合されたプレートを搬入します。また融合細胞をプレートに播種することもできます。

#### 2. プレート観察

任意のプレートを取り出し、増殖度を確認し、抗体検出のタイミングをチェックします。

#### 3. 上清分取（アッセイプレート作製）

抗体産生の有無を検出するために、アッセイプレートを作製します。

#### 4. その他

ご要望により陽性回収専用装置も開発致します。

### 抗体検出

### 陽性回収

# MS2000の特長

**Multiple** : 最大210枚のプレート管理が可能。

96ウェルの培養プレートが最大105枚まで収納できるCO<sub>2</sub>インキュベータを2基内蔵。

プレート単位での管理が可能で、必要な細胞の取り出しや情報の入手がスムーズに行なえます。

**Reliable** : 精密でハイレベルの培養ワークを支援。

非接触光学センサによりPHを測定。培養中の状態をチェックできるとともに、その結果をもとに培養液の交換も可能です。さらに画像処理システムによりウェル中の細胞の増殖状態が正確に把握できます。(オプション)

**Flexible** : 培養プロセスをコンピュータで管理。

培養部、分注部間のプレート搬送を搬送用ロボットにより自動化。全プロセスをコンピュータが自動制御し、細胞を常に最良の状態に保ちます。また、プレート単位でスケジュールの作成が可能であり、全ての細胞にパーフェクトな工程管理を実現しました。

**Secure** : 高純度のクリーン環境で感染危険を解消。

クラス100のクリーンベンチを内蔵。雑菌やマイコプラズマなどの汚染トラブルを未然に防ぎ、信頼性の高い培養データが得られます。また、研究者への感染の心配もなく、安全に作業が進められます。

# MS2000シリーズ本体部仕様

項目	内 容		
搬送機構	マルチハンド付属プレートマテハンロボット		
分取・分注機構	方式	12連プランジャー方式	
	ピペッタ	12チャンネルピペッタ	
CO <sub>2</sub> インキュベータ	方 式	加温方式	エアージャケット（乾熱滅菌）
		器内対流方式	微風攪拌方式
		温度制御方式	PID制御
		ガス濃度調節方式	熱伝導センサON/OFF方式
		加湿方式	加湿水による自然蒸発
	内寸(mm)	515W×530D×680H	
	付属機構	自動開閉扉機構	
保冷库	輸液バッグ	1500ml入り：最大3個	
	内寸(mm)	360W×360D×480H	
ステーション	96穴プレート	2枚	
	リザーバ	2枚	
	チップケース	4枚	
ストッカー	96穴プレート	20枚	
	アッセイプレート	25枚	
	廃棄プレートストッカー	25枚	
操作内部クリーン度	クラス100（HEPAフィルタ方式）		
使用電源	5～30℃		
電源	AC100V 50/60Hz		
外形寸法	2510W×1300D×2200H		
重量	1500kg		

※ 改良のため予告なしに外観、仕様などを変更する場合があります。  
 ※ 各種仕様はご相談ください

 **TEC株式会社ジェイテック**

本社 〒650-0047  
 神戸市中央区港島南町5丁目5-2  
 神戸国際ビジネスセンター308号  
 tel078-302-0950(代) fax078-302-0951

開発センター 〒567-0085  
 大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-15  
 彩都バイオインキュベータ  
 tel/fax 072-643-2292